

令和7年度 竜北中学校学校評価の結果について

【結果一覧】

各質問項目の回答「達成されている」と「ほぼ達成されている」の合計の割合を取組への評価とし、次のように5段階で示しました。なお、()内の割合は昨年度の結果です。

100～80%…5	80～60%…4	60～40%…3	40～20%…2	20～0%…1
-----------	----------	----------	----------	---------

1 確かな学力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
①授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている	83.0% (84.0%)	5	50.0% (37.8%)	3 ↑ 2	60.9% (64.0%)	4
②授業では、生徒が意欲的に話を聞いたり、自分の考えを述べたりしている(生徒)する活動がある(保護者・教師)	56.9% (53.4%)	3	54.3% (46.1%)	3	67.4% (64.0%)	4
③授業では、わからないところを質問したり、個別に教えてもらえたりする機会がある(生徒)授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている(保護者・教師)	63.0% (64.8%)	4	33.2% (26.5%)	2	47.8% (52.0%)	3
総合的な評価	4. 0 (4. 0)		2. 7 (2. 3)		3. 7 (3. 7)	

2 豊かな人間性の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
④生徒は、思いやりの心や命を大切にすることが育っている	84.0% (83.6%)	5	88.3% (81.5%)	5	58.7% (52.0%)	3
⑤生徒は、進んであいさつをする姿勢や、時間や規則を守る気持ちが育っている	81.2% (82.2%)	5	76.6% (67.6%)	4	50.0% (40.0%)	3 ↑ 2
⑥生徒は、悩みや困ったことについて先生に気軽に相談している	56.8% (53.1%)	3	47.3% (46.1%)	3	73.9% (76.0%)	4
⑦生徒は、いじめや嫌がらせのない、温かい雰囲気の中で生活している	77.3% (78.5%)	4	68.4% (69.0%)	4	67.4% (52.0%)	4 ↑ 3
⑧お互いに認め合い、協力して高め合う学校・学年・学級づくりに努めている	79.2% (75.4%)	4	63.7% (63.1%)	4	87.0% (84.0%)	5
総合的な評価	4. 2 (4. 2)		4. 0 (4. 0)		3. 8 (3. 4)	

3 健康や体力の育成について

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑨生徒は、睡眠や朝食など、規則正しい生活を心がけている	72.0% (67.1%)	4	65.2% (67.3%)	4	43.5% (44.0%)	3
⑩生徒は、体育の授業や体育的行事を通して、十分な体力づくりが行えている	75.0% (72.8%)	4	66.0% (64.6%)	4	60.9% (52.0%)	4 ↑ 3
⑪部活動に積極的に参加している（生徒・保護者） 部活動では、スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に努めている（教師）	76.7% (73.5%)	4	80.4% (71.4%)	5 ↑ 4	63.0% (72.0%)	4
総合的な評価	4.0 (4.0)		4.3 (4.0)		3.7 (3.3)	

4 安全で信頼される学校づくりについて

	(生徒評価)		(保護者評価)		(教員評価)	
⑫学校は、防災教育や交通安全指導、ケガや病気の対応など、生徒の安全を大切に活動を進めている	84.6% (85.8%)	5	79.7% (72.0%)	4	80.4% (80.0%)	5 ↑ 4
⑬いじめアンケートや教育相談、保護者への連絡など、生徒の安心を大切に活動を進めている（生徒・教師）	87.1% (86.6%)	5	91.4% (88.7%)		93.5% (84.0%)	5
⑬学校は、授業参観や行事、懇談会など、保護者が来校しやすい機会を適切に設けている（保護者）					5	
⑭地域の行事やボランティア活動に参加している（生徒）、参加するように指導している（教師）	33.0% (29.2%)	2	72.3% (70.8%)		19.6% (40.0%)	1 ↑ 2
⑭学校は、保護者の相談に適切に応じている（保護者）					4	
⑮竜北ナビや学校便り、メール配信、ホームページ等で学校の様子がよくわかる	72.2% (73.9%)	4	68.0% (66.4%)	4	67.4% (96.0%)	4 ↑ 5
総合的な評価	4.0 (4.0)		4.3 (4.3)		3.8 (4.0)	

【次年度へ向けて】

Ⅰ 確かな学力の育成について：設問①～③

①～③の回答について、生徒、教員は前年度と数値がほぼ同じですが、保護者の回答①～③のすべて数値が上がっています。研究指定校としての実践をよい機会とし、個の困り感に寄り添い、すべての生徒が「わかる」や「できる」を感じられる授業づくりを目指し、手立て等を工夫した授業改善に努めてきました。それを授業参観等で公開したり、情報を発信したりしてきた成果が表れたと考えます。

①「授業は、生徒にわかりやすいように工夫されている」について、達成されていると回答した数値が生徒・保護者・教員すべてにおいて50%以上であります。③「授業では、生徒一人一人の学習状況に応じた丁寧な授業が進められている」について、達成されていると回答した数値が保護者・教員は50%に達していません。わかりやすい授業になるよう工夫した上で、さらに一人一人の学力を伸ばすための丁寧な授業を目指し、アウトプットする活動やしっかりと授業の振り返りを行うよう努力します。

以上の取り組みにより、教員が一人一人の学力を伸ばすことができる授業力等を高めるとともに、教

員の活動が保護者に伝わるよう、引き続き、授業や行事等の様子を保護者の皆さまに参観していただける機会を多く作ります。

2 豊かな人間性の育成について：設問④～⑧

④～⑧すべての設問において、生徒、保護者の5段階評価は、昨年度と同じでした。しかし、⑥「生徒は、悩みや困ったことについて先生に気軽に相談している」については、教員の数値より生徒、保護者の数値が低く、教員が思うほどには、生徒は教員に気軽に相談していないという結果でした。生徒や保護者の相談がある時には、必ず早期に時間の確保をするとともに、教育相談を充実させたり、信頼関係を築いたりすることで、生徒、保護者の困り感に寄り添って、相談事の解決に努めていきます。

⑦「いじめや嫌がらせのない、温かい雰囲気の中で生活している」については、生徒と保護者の数値は昨年度とほぼ変わらず、教員の数値は上がっています。自分も相手も大切にしたコミュニケーション能力の向上と温かい人間関係づくりを進めるなど、道徳教育や人権教育の一層の充実を図るとともに、いじめの防止や早期解決に努めます。

3 健康や体力の育成について：設問⑨～⑪

⑨～⑪すべての設問において、生徒、保護者、教員の5段階評価は昨年度と同じ、または、上がっています。

⑨「生徒は、睡眠や朝食など、規則正しい生活を心がけている」については、生徒の数値が上がっています。自分の睡眠時間等について振り返ったり、学校保健委員会において講師を招き、睡眠と栄養についての話を聞いたりすることにより、規則正しい生活を心がける意識が高まったと考えます。

⑩⑪については、生徒と保護者の数値が上がっています。引き続き、体育の授業や部活動等、限られた時間の中での体力づくりを工夫することで、より質の高い体力・技能向上に努めていきます。

4 安全で信頼される学校づくりについて：設問⑫～⑮

すべての設問において、生徒、保護者の5段階評価は、昨年度と同じでした。

交通安全指導や防災教育等、引き続き、受け身ではなく、自分事として捉えたり、自分で考えたりすることができるような取り組みを実施します。また、⑬「学校は、授業参観や行事、懇談会など、保護者が来校しやすい機会を適切に設けている」の回答は、約90%と高いものでした。引き続き、保護者への参観を積極的にご案内し、生徒の様子や活動について知っていただけるように努めます。

生徒の地域行事やボランティア活動への参加についての数値は、昨年度より少し増えています。一方、教員の回答は下がっているため、コミュニティ・スクールとして地域行事やボランティア活動への参加について、生徒への啓発に努めていきます。

⑮「竜北ナビや学校便り、メール配信、ホームページ等で学校の様子がよくわかる」について、生徒、保護者は、前年度とほぼ同じ数値でした。引き続き、学校だよりや学年だよりについてはホームページの掲載と紙媒体でも配付し、開かれた学校づくりに努めていきます。